

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
●URL <https://www.teijin.co.jp>

2021年 4月23日

VRを利用したうつ病の治療補助システムの開発に向けて **(株) ジョリーグッドと共同開発契約を締結**

帝人ファーマ株式会社

帝人ファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：渡辺 一郎）は、このたび株式会社ジョリーグッド（本社：東京都中央区、社長：上路 健介）と、バーチャルリアリティ（仮想現実、以下「VR」）を用いたうつ病の認知行動療法（CBT）を補助するシステム（CBT-VR）の共同開発契約を締結しました。今後、両社はCBT-VRの薬事承認を目指し、その有効性や安全性を確認するために共同で開発を推進していきます。

1. 契約締結の経緯

- （1）このたび共同開発契約の締結に至ったのは、帝人ファーマが2020年12月に実施した在宅医療分野の公募型事業共創プログラムにおいて、ジョリーグッドが「Home Healthcare Award」を受賞したことが契機となりました。
- （2）その際に提案された「精神疾患を対象にした認知行動療法VRの開発」というテーマについて、両社の強みや事業領域を踏まえて具体的に検討を進めた結果、当社が持つ知見や技術に、ジョリーグッドのVR技術を組み合わせることにより、医療者をサポートし、患者さんのQOL（Quality Of Life）向上に貢献できると確信できたことから、このたびの契約に至りました。

2. CBT-VRについて

- （1）認知行動療法は、ものの考え方や受け取り方といった認知のあり方が気分や行動に影響を与えることから、患者さんと医療者との対話の中で認知の偏りを修正し、問題解決を手助けする精神療法で、薬物療法以外の選択肢の1つとして用いられています。
- （2）今回、共同開発するCBT-VRは、認知行動療法における医療者と患者さんとの対話にVRを組み合わせることで、感情喚起のサポートや症状の評価などをVRが補助し、治療効果を高め、医療者と患者さんの負担を低減することを目指します。

3. 今後の展開

- (1) 今後、帝人ファーマはCBT-VRの薬事承認を目指し、ジョリーグッドとともに CBT-VRに用いるシステムおよびコンテンツの開発や、有効性と安全性を確認するための治験などを実施していきます。
- (2) 帝人ファーマは、このたびの共同開発をきっかけとして、うつ病治療における未充足の医療ニーズを踏まえた先進的なサービス開発に取り組み、社会への貢献を目指していきます。

【 参 考 】

■帝人ファーマ株式会社について

帝人グループは、あらゆる年齢の人々の健康的で快適な生活を支える製品・サービスを提供することとしており、革新的な治療法の創出を目指しています。そのヘルスケア事業の中核を担う帝人ファーマは、これまで主軸としてきた医薬品事業および在宅医療事業に加え、2017年より精神疾患の1つであるうつ病治療に向けたrTMS（反復経頭蓋磁気刺激）装置「Neurostar」を展開しており、患者さんのQOL向上に取り組んでいます。

■株式会社ジョリーグッドについて

ジョリーグッドは、高精度なVRソリューションと、VR空間のユーザー行動を解析するAIによる医療福祉向けサービスを開発するメディカルテクノロジーカンパニーです。VRやAIなどのテクノロジーにより、医療教育、障害者支援、精神疾患治療など人の成長や社会復帰を加速し、様々な研究機関や企業と共に医療の進化や人の生きがいを支えるサービスを展開しています。



CBT-VRのイメージ

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055